

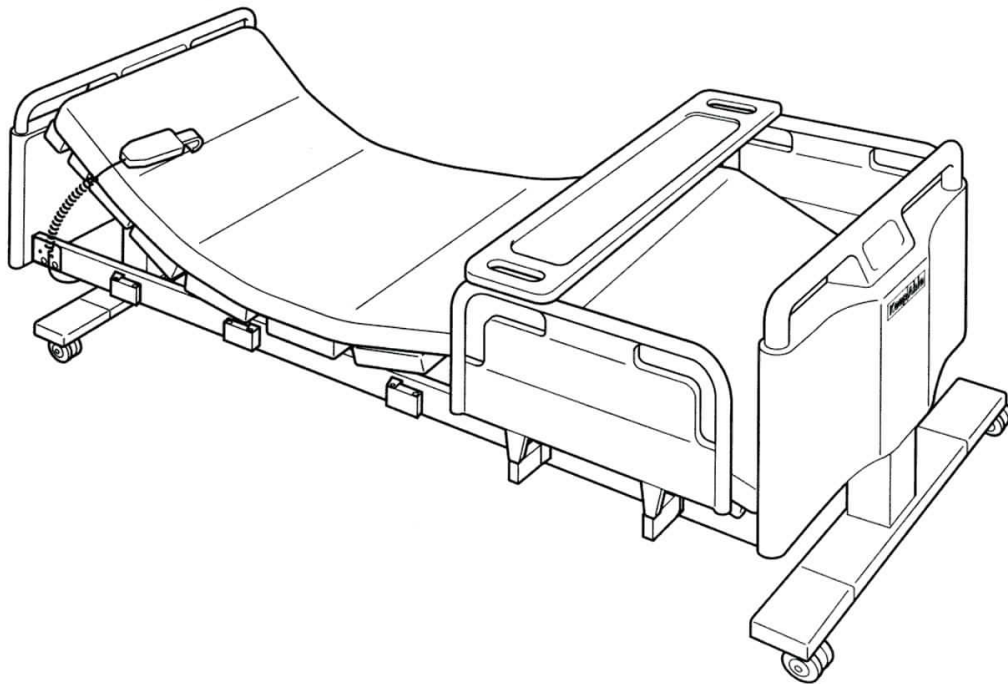
AISIN

KeepAble

介護用ベッド

組み立て・分解説明書

ベルグランドAX	KPL-301
ベルグランドAY	KPL-101
ベルグランドSX	KPL-302
ベルグランドLX	KPL-303
マットレス	KPLM-101(別売品) KPLM-102(別売品) KPLM-111(別売品) KPLM-112(別売品)
オーバーテーブル	KPLT-001(別売品) KPLT-021(別売品)
サイドレール	KPLR-001(別売品) KPLR-021(別売品)
キャスタ	KPLC-001(別売品)



- 本製品を正しく、組み立て・分解していただくために、組み立て・分解説明書を最後まで、よくお読みください。
- 組み立て・分解説明書は、お読みになったあと大切に保管しておいてください。
- 他の方にお譲りになる場合は、この組み立て・分解説明書も一緒にお渡しください。

目 次

●安全にご使用いただくために	3
●各部のなまえ	4
●組み立てかた	6
1. ヘッドボード・フットボードとサイドフレームの取り付け	6
2. リンクとアクチュエータの取り付け	8
3. ハーネスの接続	10
4. ボトムの取り付け	12
5. ベルグラントAYの高さ調節のしかた	14
●別売品の取り付けかた	15
1. サイドレールの取り付け	15
2. オーバーテーブルの取り付け	15
3. キャスタの取り付け	15
●組み立て後の動作確認	16
●分解のしかた	17
1. ボトムの取り外し	17
2. ハーネスの取り外し	18
3. アクチュエータとリンクの取り外し	18
4. サイドフレームの取り外し	19
5. キャスタ（別売品）の取り外し	19

安全にご使用いただくために



誤った組み立てや分解をしたときに生じる危害や損害を「⚠️注意」で示し、お守りいただく内容を「ⓧ記号」を使用し説明していますので、必ずお守りください。

■「⚠️注意」の意味



取扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示します。

■「ⓧ記号」の意味



禁止を示します。



やっていただきたいことを示します。



電源は交流100Vのコンセントを使用する。

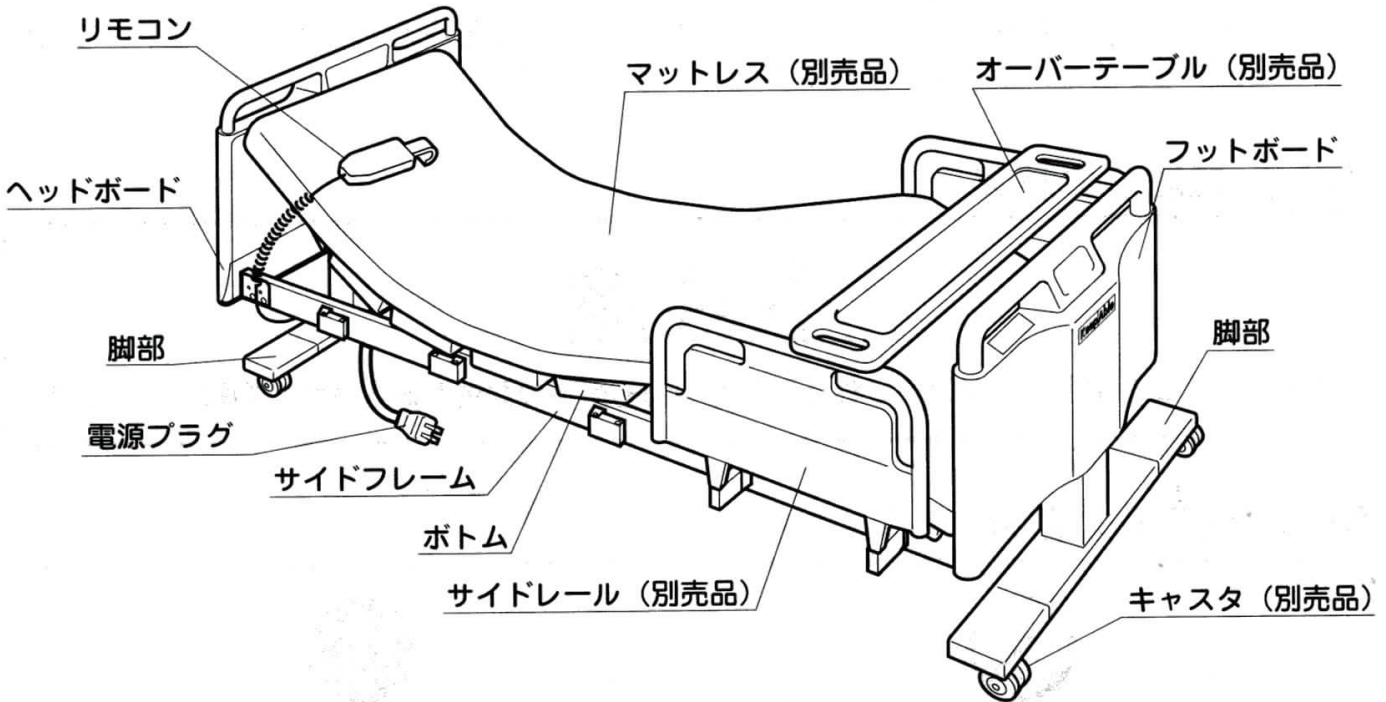
火災の原因になります。



フットボード昇降用ハーネスは、リンクの上を通さない。

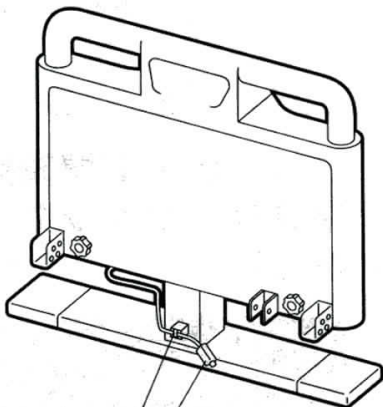
ハーネスがはさまり、発火したり、異常動作をおこす恐れがあります。

各部のなまえ



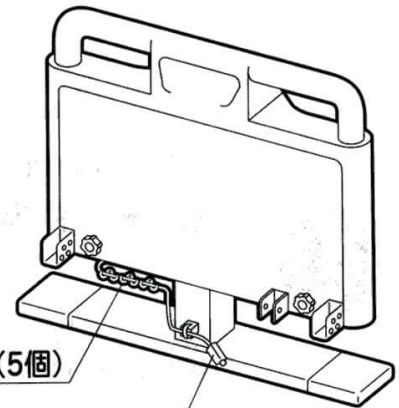
ベルグランドAX・AY・SXの梱包は6つ、ベルグランドLXの梱包は7つに分かれています。
組付け前に部品の数を確認してください。(5ページ梱包構成表参照)

ヘッドボード



昇降用モータハーネス
(ベルグランドAX・SX・LXのみ)

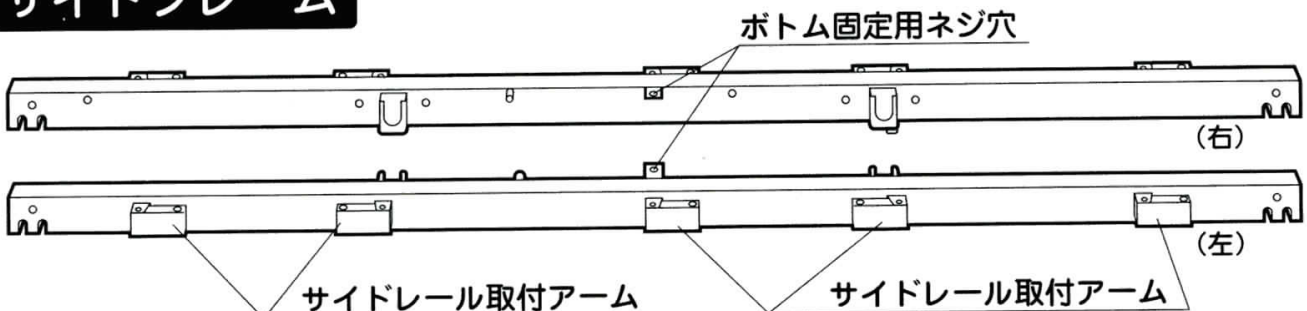
フットボード



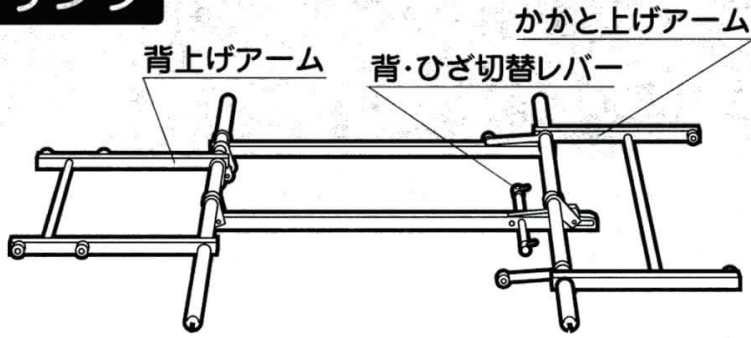
昇降用モータハーネス
(ベルグランドAX・SX・LXのみ)

※SX・LXは図と形状が異なります。

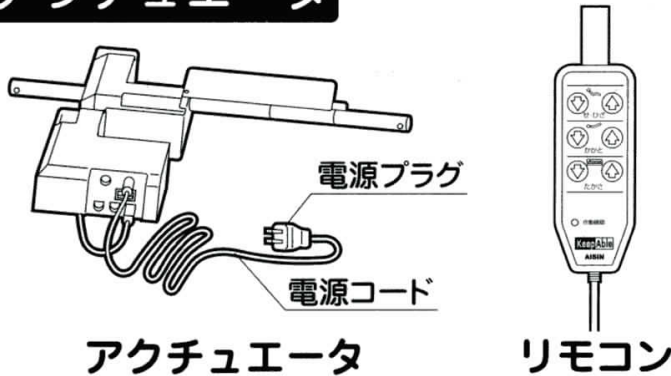
サイドフレーム



リンク

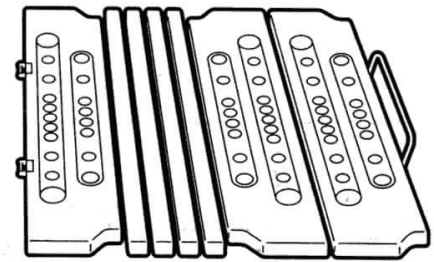
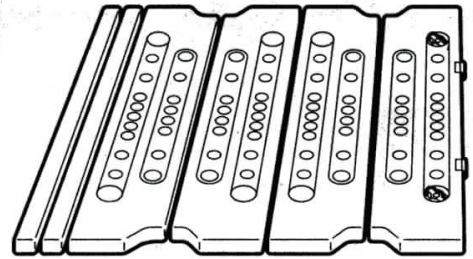


アクチュエータ



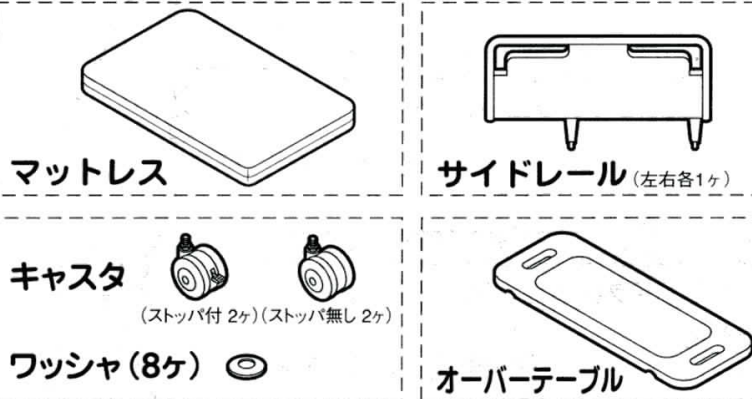
- ベルグランドAX・AY 固定ネジ (8ヶ)
- ベルグランドSX・LX 固定ネジ (8ヶ)
- 連結ピン (2ヶ)
- クリップ (2ヶ)
- レンチ 付属なし

ボトム



※SX・LXは図と形状が異なります。

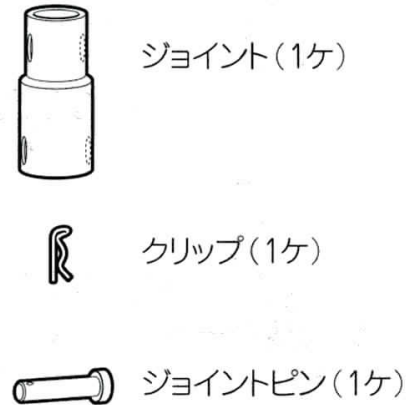
別売品



[---]: 梱包単位

※機種により形状が異なります。

LXジョイント



※LX専用部品です。

梱包構成	ベルグランドAX	ベルグランドAY	ベルグランドLX	ベルグランドSX
ヘッドボード	ベルグランドAX KPL-301	ベルグランドAY KPL-101	ベルグランドSX KPL-302	
フットボード	ベルグランドAX KPL-301	ベルグランドAY KPL-101	ベルグランドSX KPL-302	
アクチュエータ	ベルグランドAX KPL-301	ベルグランドAY KPL-101	ベルグランドSX KPL-302	
サイドフレーム		ベルグランドAX KPL-301		ベルグランドSX KPL-302
ボトム		ベルグランドAX KPL-301		ベルグランドSX KPL-302
リンク	共通			
LXジョイント		—	ベルグランドLX KPL-303	—

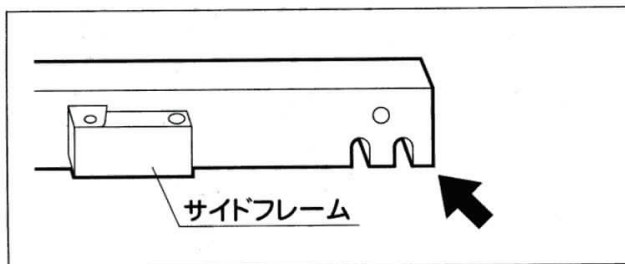
組み立てかた



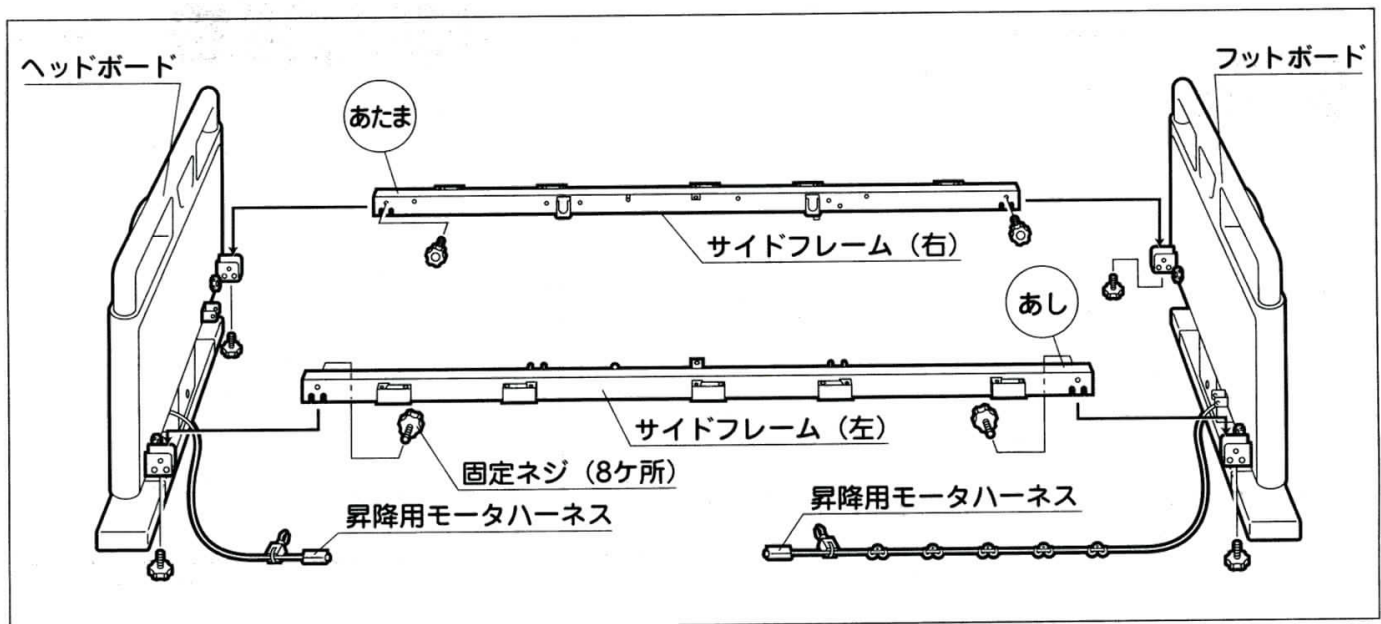
ここでは、ベルグランドAXで説明しています。ベルグランドAY・SX・LXも同じ組み立てかたです。

お願い

- ネジ類は、確実に締め付けてください。
ベッドのガタツキや故障の原因になります。
- 製品を落としたり、物にぶつかけたり、上に物をのせたりしないでください。破損の原因になります。
- 矢印の部分が曲がると、組み付けづらくなりますので、運搬や組み付けなどの取扱いにお気をつけてください。



1. ヘッドボード・フットボードとサイドフレームの取り付け



- ・ 昇降用モーターハーネスの短い方がヘッドボードです。
- ・ ベルグランドAYのヘッドボード、フットボードは共通仕様です。
区別はありません。

お願い

- 湿気がこもらないように、壁から5cm以上離して設置してください。
- 床の材質によっては、ベッドの設置面が傷つくことがありますので、床面の保護を行ってください。

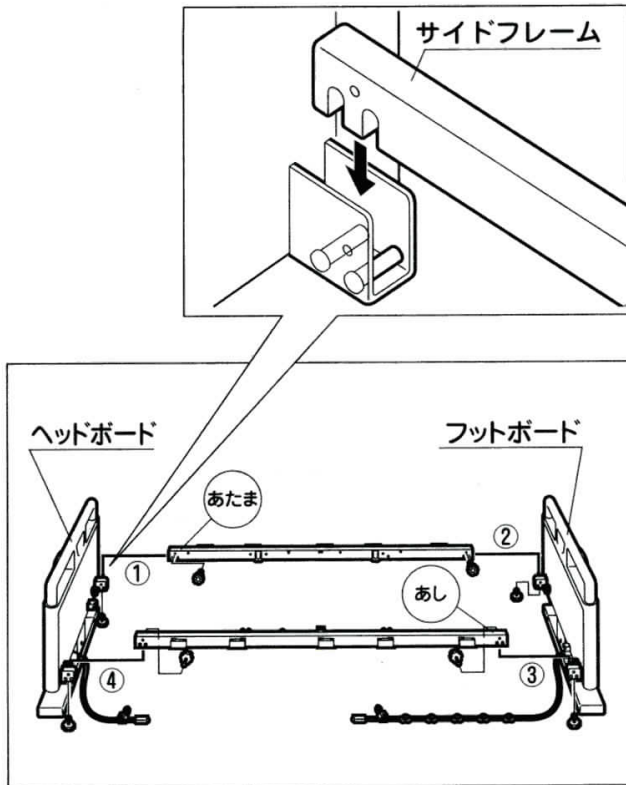


図1

- (1) ヘッドボードとフットボードをサイドフレームの長さに合わせて配置する。キャスタを取り付ける場合は、ヘッドボードとフットボードを配置する前に行う。
(15ページ参照)
- (2) ヘッドボードとサイドフレームの「あたま」「あし」印をあわせ、番号順 (①→②→③→④) に差し込む。図1
(ヘッドボード・フットボードが倒れないように、支えて差し込む)

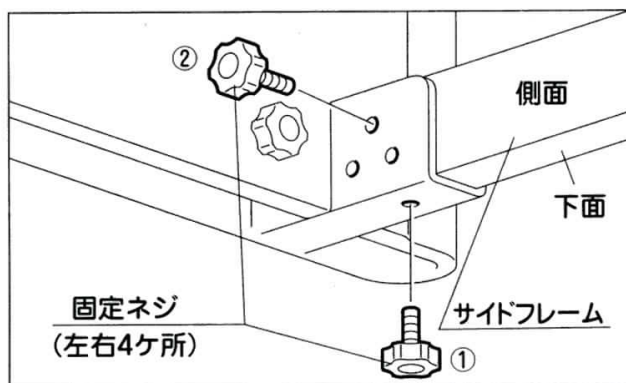


図2

- (3) ヘッドボード・フットボードとサイドフレームの固定ネジの穴位置をあわせる。図2
- (4) 固定ネジは、番号順 (①→②) に締める。
(8ヶ所) 図2
- (5) 付属のレンチでしっかり締める。

お願い

- 固定ネジが入りにくい場合は、ヘッドボードまたはフットボードを前後に軽くゆすりながら締めてください。

2. リンクとアクチュエータの取り付け

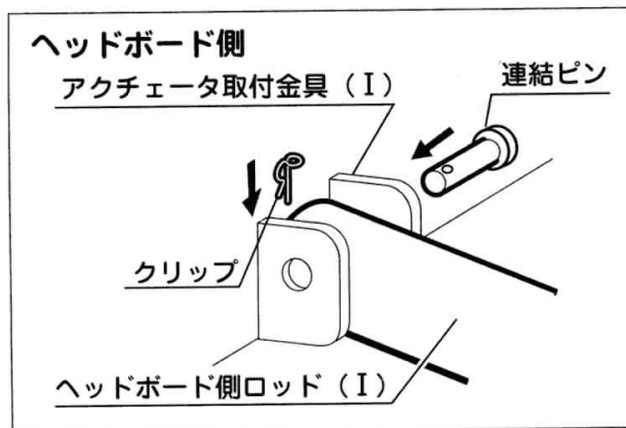
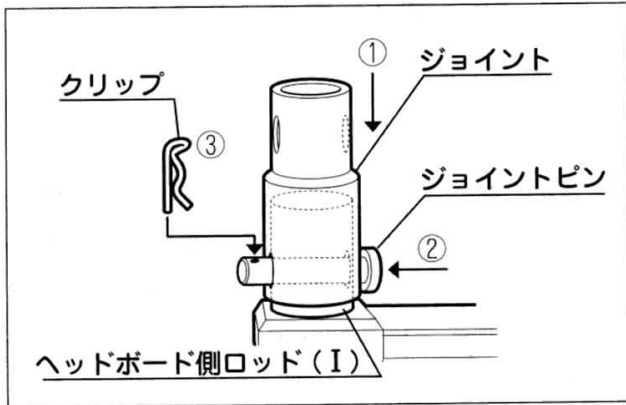


図1

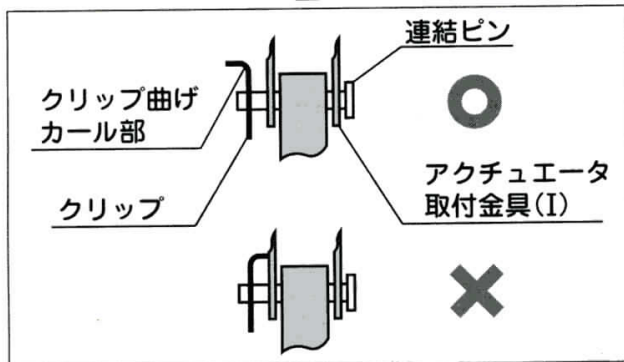


図2

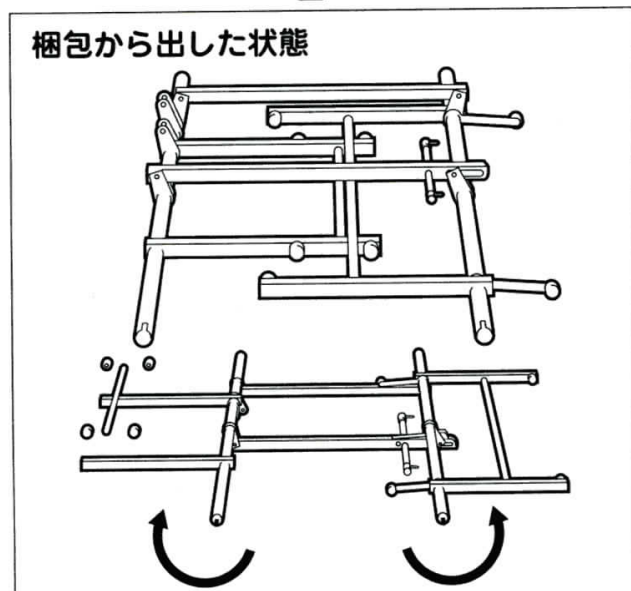


図3

- ベルグランドLXの場合は、先に次の組み付けを行います。(ベルグランドAX・AY・SXの場合は(1)から始めてください)

アクチュエータのヘッドボード側ロッド (I) にジョイントの太い部分を差し込み (①)、ジョイントピンをアクチュエータと貫通するように挿入する (②)。ジョイントピン先端の穴にクリップを挿入する (③)。

- (1) ヘッドボード側ロッド (I) の連結穴とアクチュエータ取付金具 (I) の連結穴を合わせる。図1

- (2) 連結ピンは、矢印方向から差し込む。図1

- (3) 連結ピンにクリップを差し込む。図1
 - クリップを差し込む時は、クリップの曲げカール部をアクチュエータ取付金具 (I) の反対側に向けてください。図2

- (4) リンクを梱包から出し、矢印の方向へ開ける。図3

お願い

- リンクをリンク軸受け金具に取り付ける時、手や指をはさまないように注意してください。

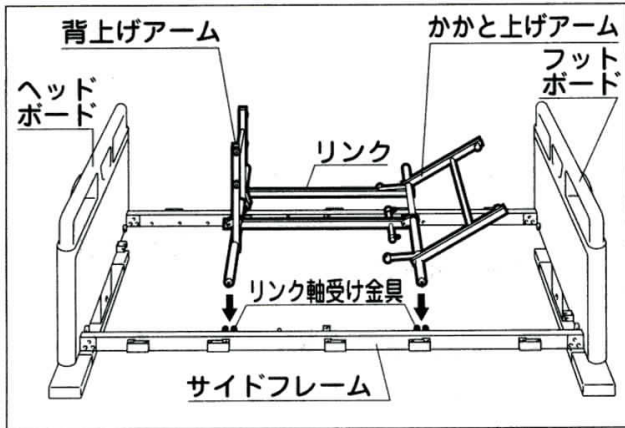


図4

- (5) 背上げアームとかかと上げアームを持ち、背上げアームを垂直に立てた状態で、リンク軸受け金具にリンクの切り溝を合わせて差し込む。図4

(リンクが差し込みにくい場合は、サイドフレームを外側に押しながら差し込む)

図5

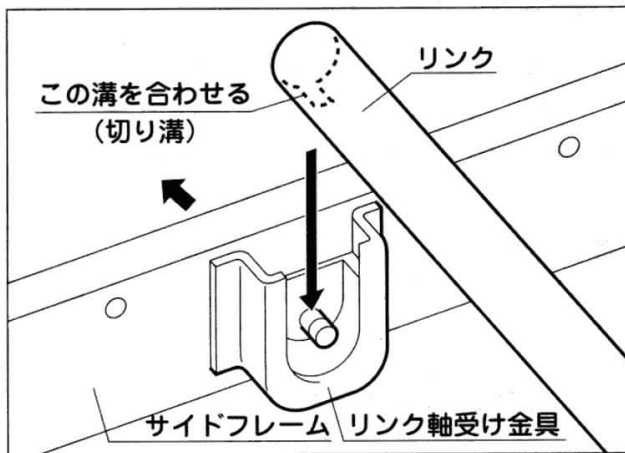


図5

- (6) 背上げアームを垂直に保ち、かかと上げアームをリンク軸受け金具にリンクの切り溝を合わせて差し込む。図4

(リンクが差し込みにくい場合は、サイドフレームを外側に押しながら差し込む)

図5

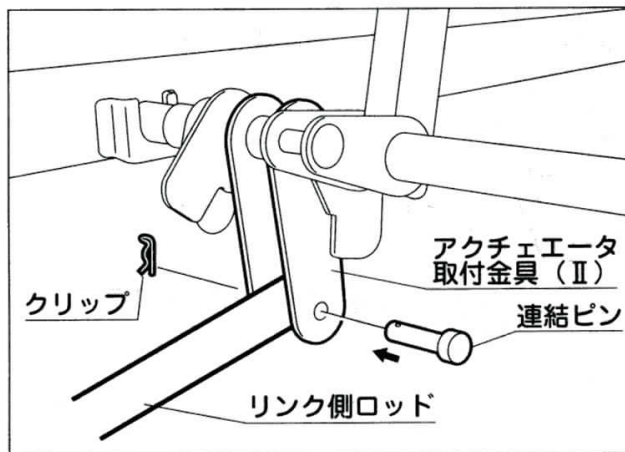


図6

- (7) リンク側ロッドの連結穴とアクチュエータ取付金具 (II) の連結穴の位置を回して合わせる。図6

- (8) 連結ピンは、矢印方向から差し込む。図6

■ 連結ピンを差し込む時の注意

差し込む方法を間違えると、手動によるかかと下げ操作が、できない場合があります。

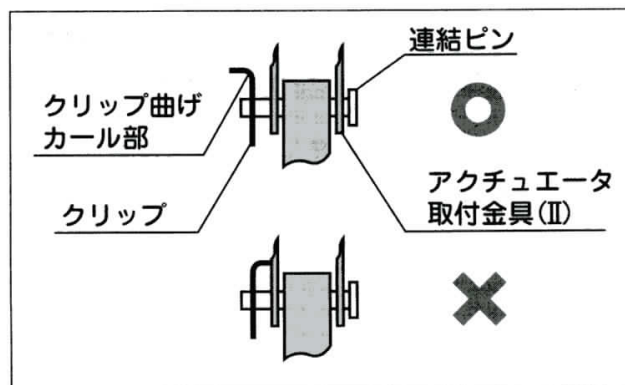


図7

- (9) 連結ピンにクリップを差し込む。図6

・クリップを差し込む時は、クリップの曲げカール部をアクチュエータ取付金具 (II) の反対側に向けてください。図7

3. ハーネスの接続

お願い

- 機器不具合の原因になりますので、ベッドの組み立てが完了する前に、電源プラグはコンセントに差し込まないでください。
- ベルグラントAYには、昇降用モーターハーネスが付いていませんので、(?)から始めてください。

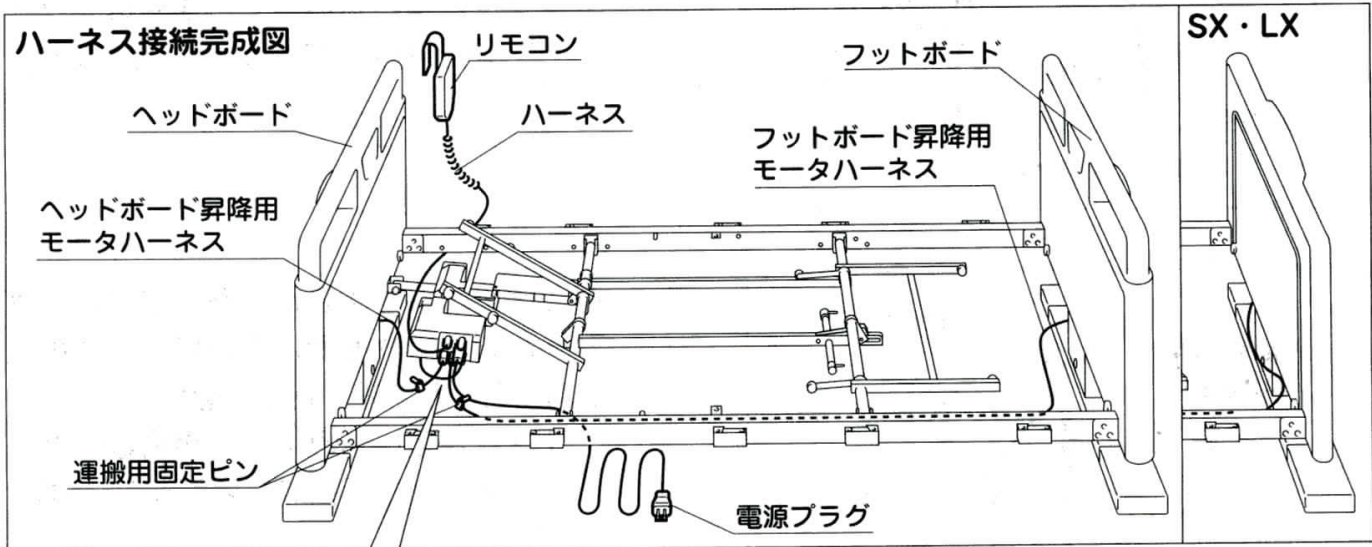


図1

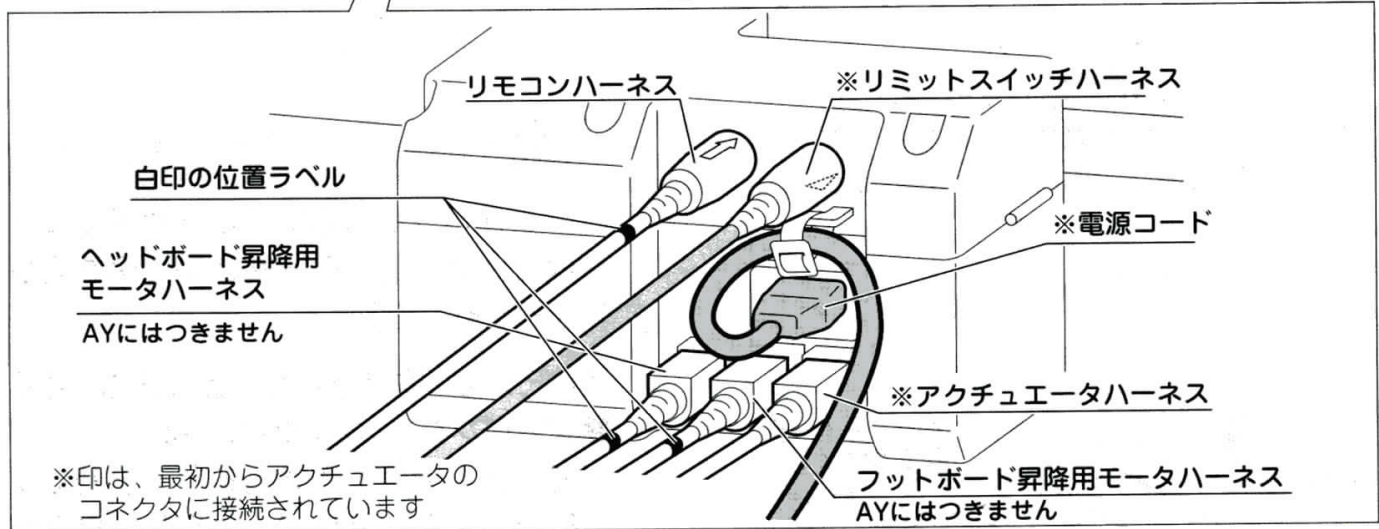


図2

- リモコンハーネス、ヘッドボード昇降用モーターハーネス、フットボード昇降用モーターハーネスには、白印の位置ラベルがあります。それとアクチュエータのコネクタにある白四角印の差し込み位置ラベルを合わせてください。

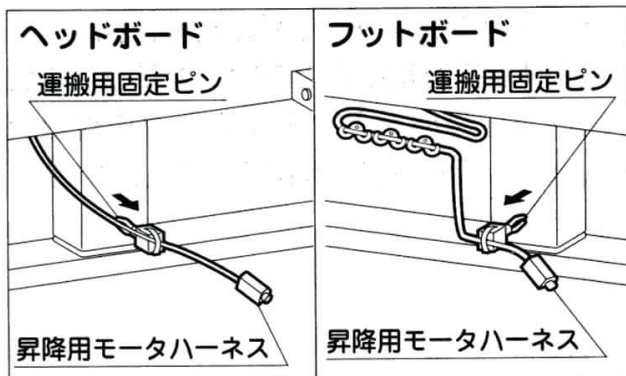
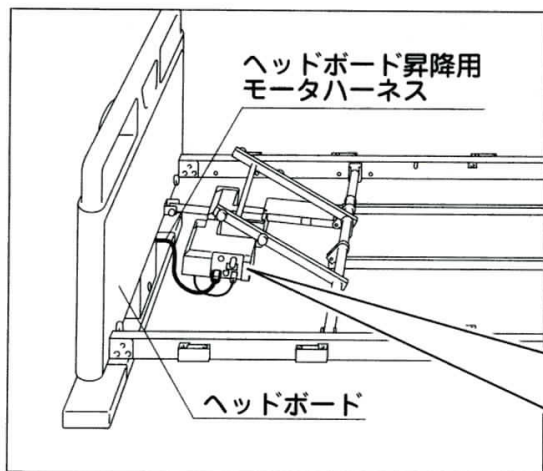


図3

- (1) ヘッドボード・フットボードに取付けてある運搬用固定ピンを抜く。図3
- (2) 束ねてあるフットボード昇降用モーターハーネスを外す。



(3) ヘッドボード昇降用モーターハーネスをアクチュエータのコネクタにしっかり差し込む。図4

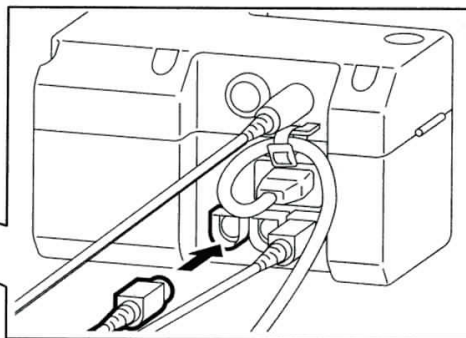


図4

⚠ 注意



フットボード昇降用ハーネスはリンクの上を通さない。

ハーネスがはさまり、発火したり、異常動作をおこす恐れがあります。

お願い

- リモコンやハーネスを踏んだり、はさんだりしないでください。

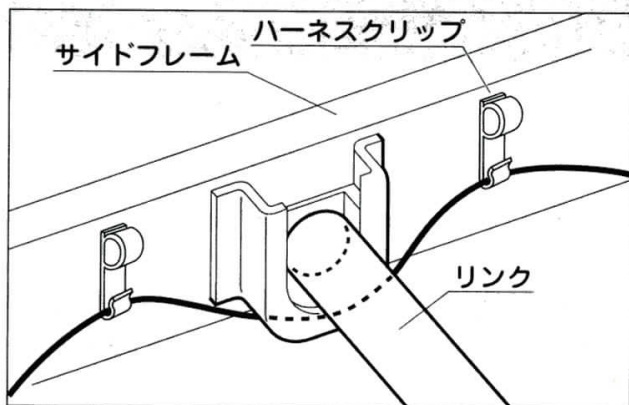


図5

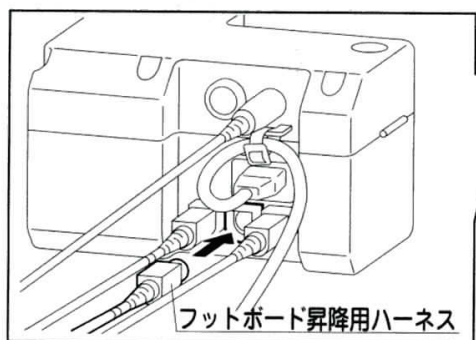
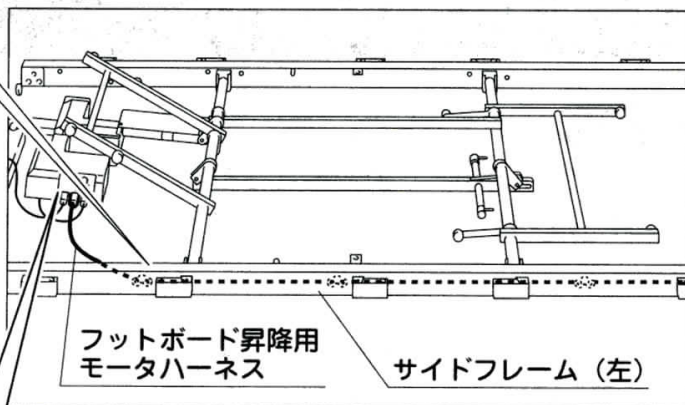


図6

- フットボード昇降用ハーネスをリンクの下に通す。図5
- フットボード昇降用のハーネスのハーネスクリップをサイドフレームの穴 (5ヶ所) に引っかける。図5
SX・LXはフットボードの穴 (1ヶ所)、サイドフレームの穴 (4ヶ所) に引っかける。
- フットボード昇降用ハーネスをアクチュエータのコネクタにしっかり差し込む。図6

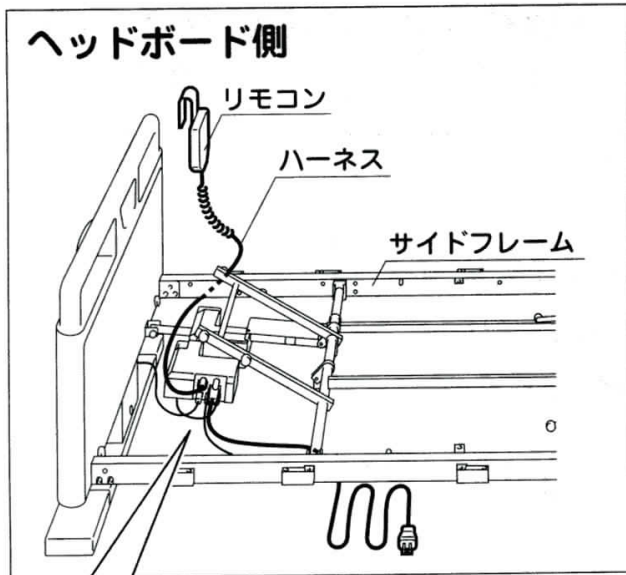


図7

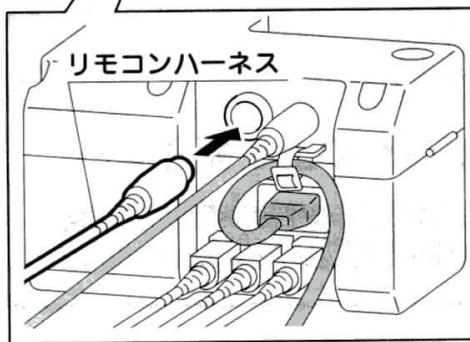


図8

- (7) リモコンのハーネスはサイドフレームの下を通す。図7
- (8) リモコンのハーネスをアクチュエータのコネクタにしっかり差し込む。図8

4. ボトムの取り付け

お願い

- 組み付ける時に、手や指をはさまないように注意してください。
ひざ上げ機能を解除して使用するとき、取扱説明書の14ページを参照ください。

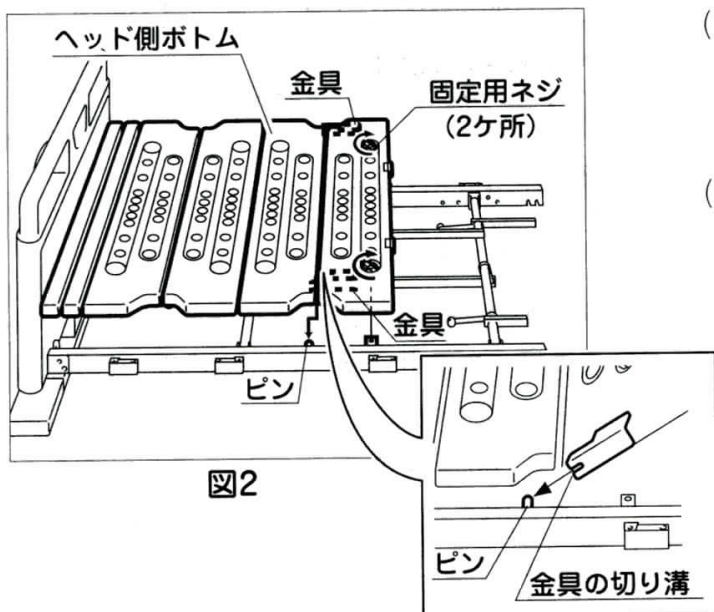


図2



図1

- (1) ヘッド側ボトムの裏側にある金具の切り溝 (2ヶ所) をサイドフレームにあるピンに合わせる。図1
- (2) ヘッド側ボトムの固定用ネジ (2ヶ所) をしっかり締める。図2

AX・AY・LXの場合

膝曲げピン取付・取りはずし位置の目安

ヘッド側 1 2 3 4 フット側

	1	2	3	4
身長 (cm)	~155	155~175	175~195	195~
エアマット使用	~148	148~168	168~188	188~

膝曲げ位置調節方法：該当する番号の●部分のピンを抜き、空いている穴へ差し換えてください。

表1

エアマット使用とは、マットレスの上にエアマットを置いて使用する場合をいいます。

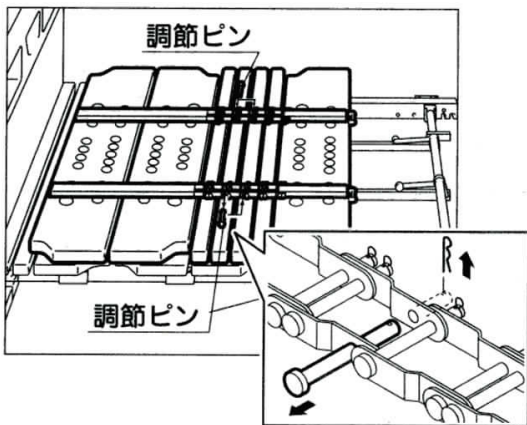


図3

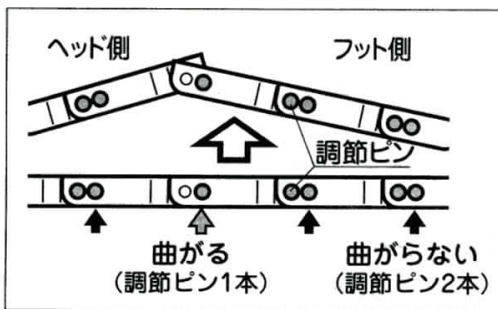


図4

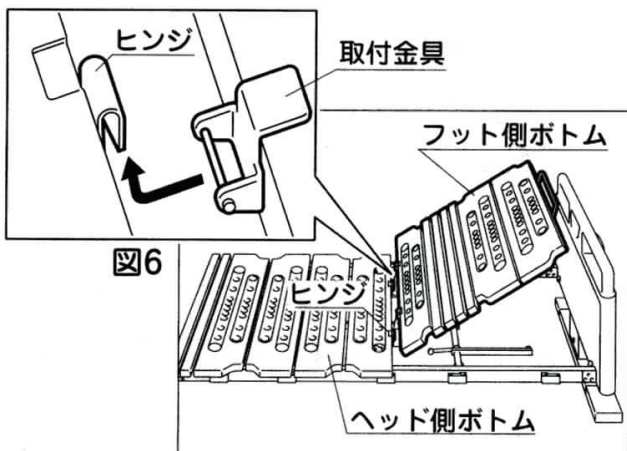


図5

SXの場合

膝曲げピン取付・取りはずし位置の目安

ヘッド側 1 2 3 フット側

	1	2	3
身長 (cm)	~155	155~175	175~
エアマット使用	~148	148~168	168~

膝曲げ位置調節方法：該当する番号の●部分のピンを抜き、空いている穴へ差し換えてください。

表2

- (3) フット側ボトムのみ折り曲げ位置は、「膝曲げピン取付・取りはずし位置の目安」で確認する。表1 (SXの場合は表2を参照してください)
- (4) ひざ曲げ位置を変更する場合
変更しない場合は、(5)へ
 - ①フット側ボトムを裏返す。
 - ②折り曲げたい位置の調節ピン (金色) を1本抜く。図3
 抜く場合は、調節ピン (金色) のクリップを抜き、次に調節ピンを抜く。
 - ③抜いた調節ピンは、空いている穴へ差し込み、次にクリップを差し込む。図4
 - ④フット側ボトムを表にする。
- (5) フット側ボトムを斜めにする。図5
- (6) フット側ボトムの取付金具をヘッド側ボトムのヒンジに引っ掛ける。図6
- (7) フット側ボトムをサイドフレームの上に置く。

5. ベルグランドAYの高さ調節のしかた

床面からのマットレスの高さを調節することができます。その場合は、レンタルの方はレンタル業者へ、お買い上げの方は販売店もしくは当社までご相談ください。

3段階調節	(床からボトムまでの高さ)
320 (400) mm	() : キャスタ装着時の高さ
350 (430) mm	
380 (460) mm	

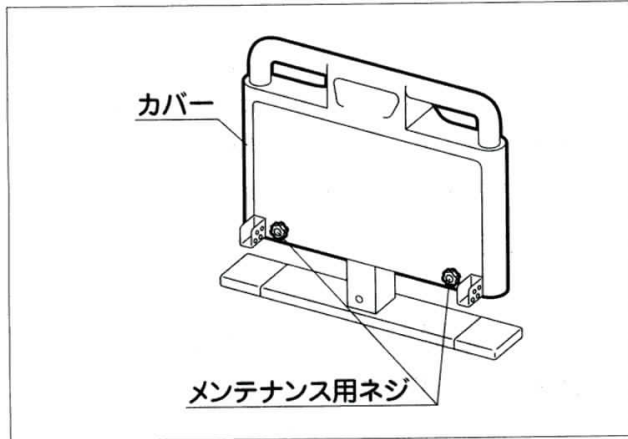


図1

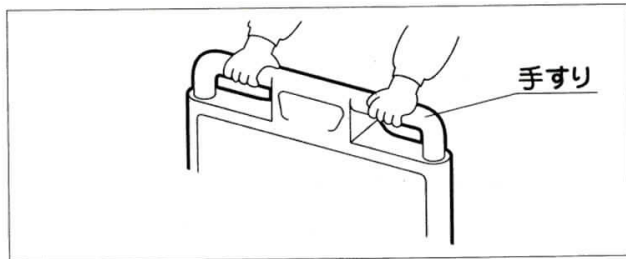


図2

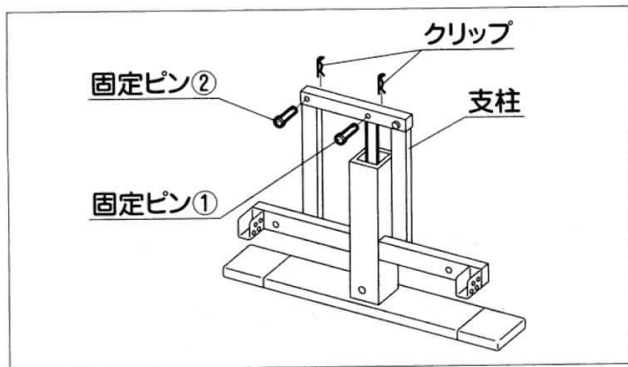


図3

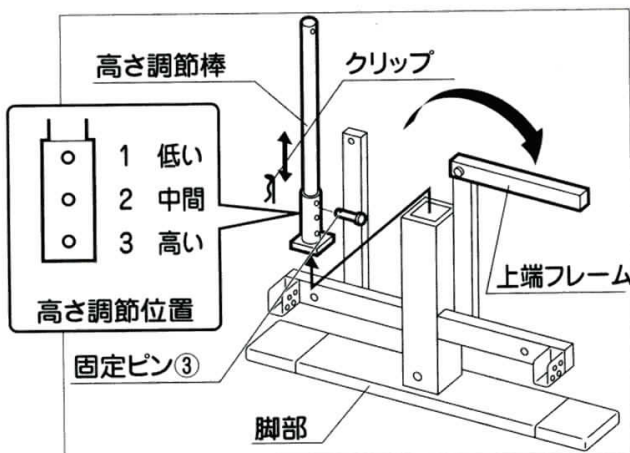


図4

お願い

- 高さ調節は、サイドフレームを取り付ける前に行ってください。
 - 組み立て後に高さ調節をする時は、必ずサイドフレームを外して行ってください。
- (1) ヘッド・フットボードのメンテナンス用ネジを外す。図1
 - (2) 手すりを持上げてカバーを外す。図2
 - (3) 固定ピン①、②のクリップと固定ピンを抜く。図3

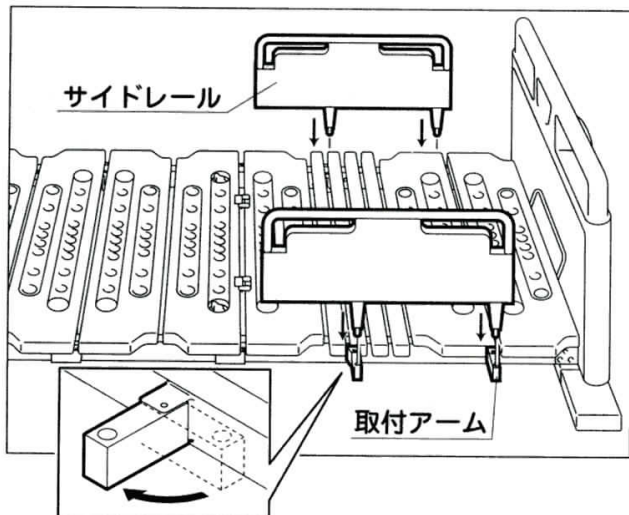
お願い

- 固定ピンを抜く時、支柱が落下しないように、支柱を手で支えてください。
- (4) 上端フレームを反対側に倒す。図4
 - (5) 高さ調節棒を抜く。図4
 - (6) 高さ調節棒の固定ピン③のクリップと固定ピンを抜く。図4
 - (7) 調節したい高さの穴位置に固定ピンを差し込み、クリップで止める。図4
 - (8) 高さ調節棒を元の位置にもどす。
 - ・固定ピン③が脚部と平行になるよう挿入する。
 - (9) 上端フレームを元の位置に倒す。
 - (10) 固定ピン①、②の順に差し込み、クリップで止める。
 - ・固定ピン②が入らない場合、上端フレームを上部から押す。
 - (11) ヘッド・フットボードのカバーをかぶせる。
 - (12) メンテナンス用ネジを締める。

別売品の取り付けかた



1. サイドレールの取り付け

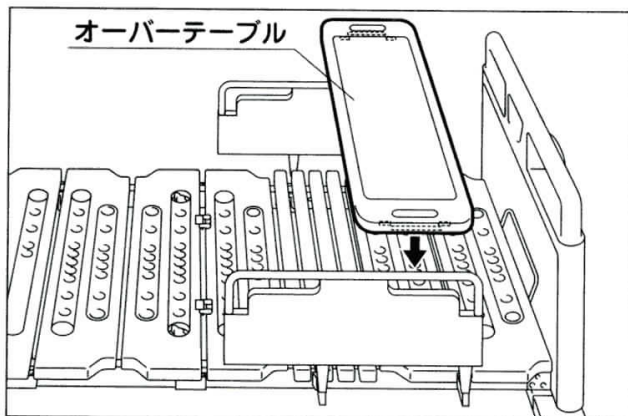


- (1) 取り付ける位置を決め取付アームを取り出す。
- (2) サイドレールを取付アームの穴にしっかり差し込む。

お願い

- サイドレールを差し込む場合は、サイドフレームなどのすきまで、手や指をはさまないように注意してください。

2. オーバーテーブルの取り付け

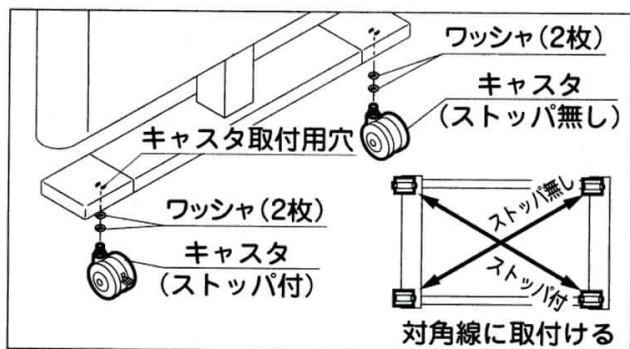


- (1) オーバーテーブルの裏にある溝を、サイドテーブルに合わせて、取り付ける。

お願い

- オーバーテーブルを使用するときは、サイドレールが必要です。
- 20kg以上の物は、乗せないでください。
- 熱いものを直接置かないでください。

3. キャスタの取り付け

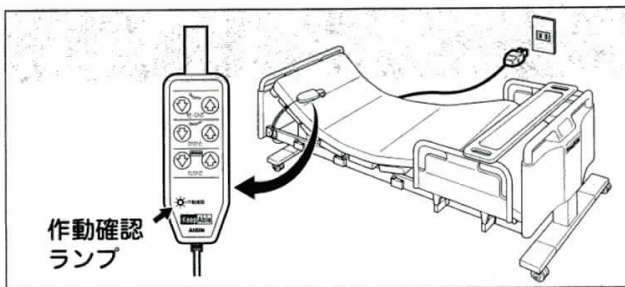


- (1) ストッパ付きキャスタ (2ケ) とストッパ無しキャスタ (2ケ) を対角線に配置する。
- (2) キャスタのネジ部にワッシャ2枚を入れる。
- (3) ヘッド・フットボードのキャスタ取付用穴にキャスタを入れ、スパナ(サイズ18)でしっかり締める。

お願い

- キャスタの取り付け後、ベッドを使用する場合は必ずストッパを掛けてください。
- キャスタの取り付け作業は、「ヘッドボード・フットボードとサイドフレームの取り付け」(6ページ)の前に行ってください。

組み立て後の動作確認



(1) 電源プラグを交流100Vのコンセントに差し込む。

(2) リモコンの各ボタンを押して、動くことを確認する。(作動中は作動確認ランプが点灯する)

各ボタン：「せ・ひざ」の上げ下げ
「かかと」の上げ下げ
「たかさ」の上げ下げ

(3) リモコンの各ボタンを最低から最高まで作動させ、周囲の突起物（家具など）に当たらないことを確認する。

各ボタン：「せ・ひざ」の上げ下げ
「かかと」の上げ下げ
「たかさ」の上げ下げ

※「たかさボタン」は、ベルグランドAYにはありません。

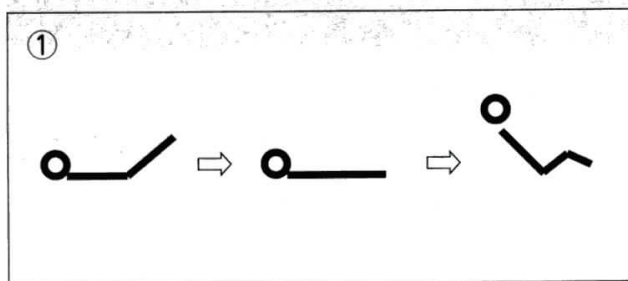
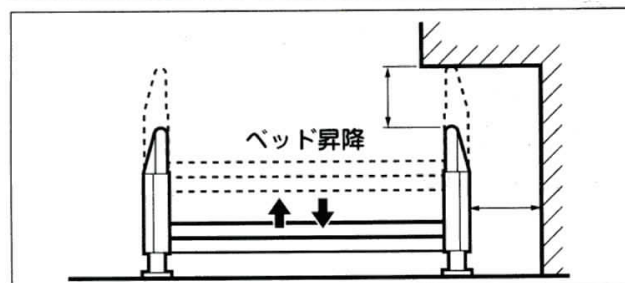
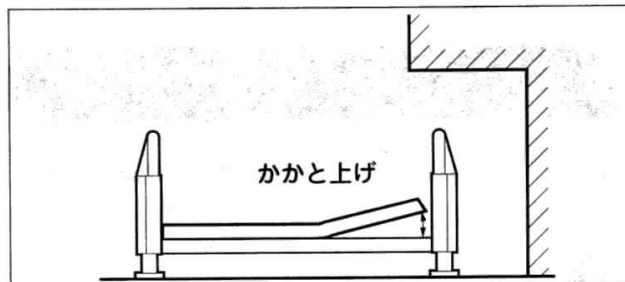
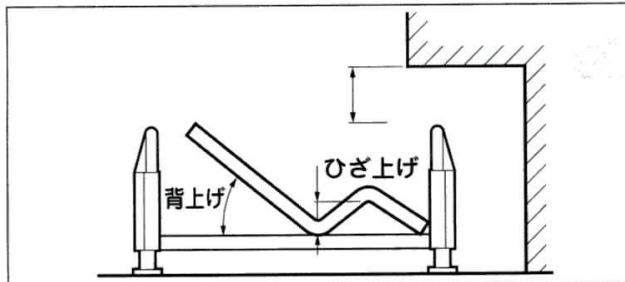


図1

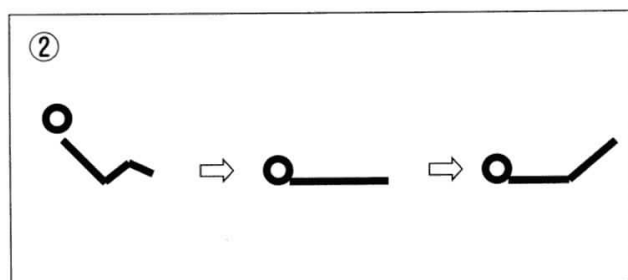


図2

お願い

- ①のかかとが上がった状態で「せ・ひざ」の上げボタンを押すと、かかとが水平位置まで下がり、その後に背・ひざが上がります。図1
- ②の背・ひざが上がった状態で「かかと」の上げボタンを押すと、背・ひざが水平まで下がり、その後にかかとが上がります。図2
- ボタンを2つ以上同時に押すと動きません。一度押している全てのボタンを離してから、一つのボタンを押し直してください。
- スイッチを押した状態で電源コードをコンセントに差し込んでも作動しません。スイッチを一度離し、再度押せば作動します。

分解のしかた



お願い

- ボトムの曲がった部分で手や指をはさまないように注意してください。
- メンテナンス用のネジは絶対に外さないでください。図1
- ヘッドボード、フットボードを運搬する時は下部を持ってください。図2
- リモコンやハーネスを踏んだり、はさんだりしないようにしてください。
- ハーネスや部品を紛失しないように箱を準備してから分解作業を始めてください。

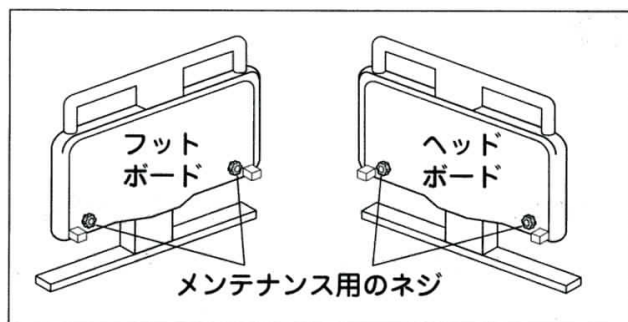


図1

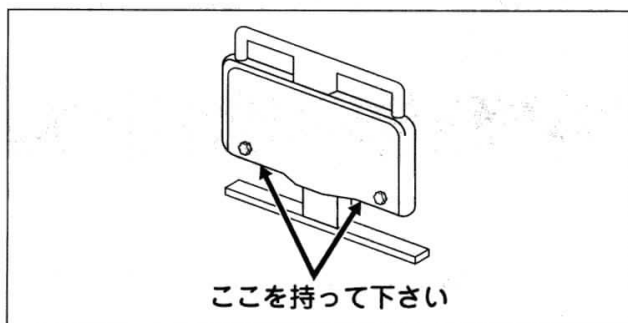


図2

1. ボトムの取り外し

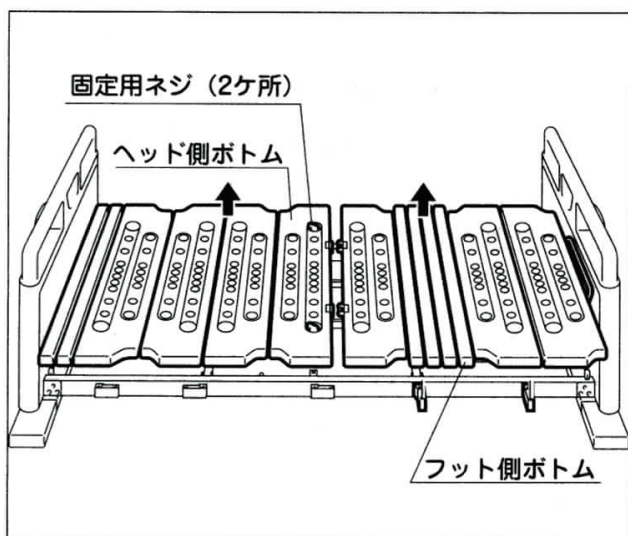


図3

- (1) リクライニングを水平状態に戻す。
- (2) ベッドの高さを一番下まで下げる。
- (3) 電源プラグをコンセントから抜く。
- (4) 寝ている人やマットレスの上にあるものを全て下ろす。
- (5) ボトムの固定用ネジ (2ヶ所) を緩めて、最初にヘッド側ボトムを取り外す。図3
- (6) フット側ボトムを取り外す。図3

2. ハーネスの取り外し

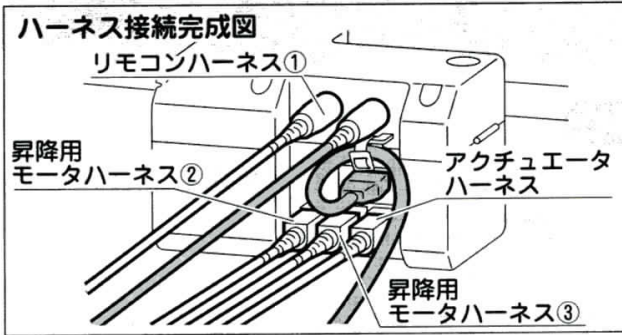


図1



図2



図3

- (1) リモコンハーネス①をアクチュエータから抜く。図1
- (2) 昇降用モータハーネス②、③をアクチュエータから抜く。図1（ベルグランドAYには有りません）

お願い

- アクチュエータハーネスはアクチュエータから絶対に抜かないでください。
- (3) 昇降用モータハーネス②は、運搬用固定ピンでヘッドボードに取り付ける。図2
 - (4) 昇降用モータハーネス③は、束ねてから運搬用固定ピンでフットボードに取り付ける。図3

3. アクチュエータとリンクの取り外し

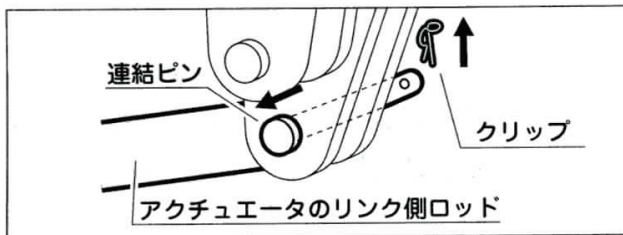


図4

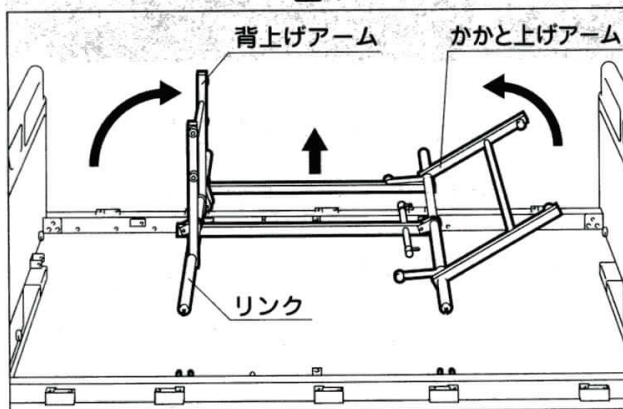


図5

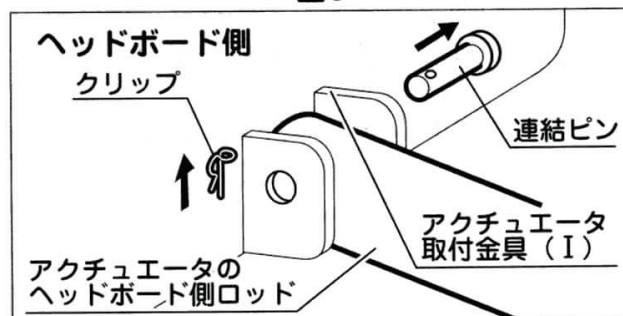


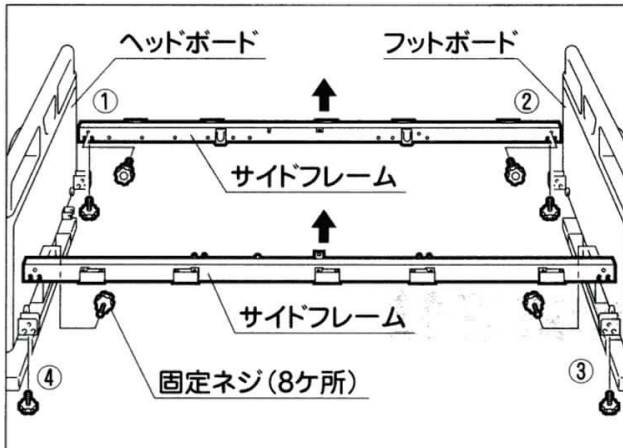
図6

- (1) リンクとアクチュエータの連結を外す。
 - ① リンク側ロッドの連結ピンのクリップを抜く。図4
 - ② 連結ピンを外すとアクチュエータが下に落ちるので、アクチュエータのリンク側ロッドを支えてピンを抜く。図4（抜き取りにくい場合は、リンク側のアクチュエータ取付金具を左右に少し動かす）
- (2) リンクを外す。図5
 - ① 背上げアームを垂直に上げる。
 - ② かかと上げアームを最大まで上げる。
 - ③ かかと上げアームを持ち上げる。
 - ④ 背上げアームを持ち上げる。
- (3) ヘッドボード側のアクチュエータを外す。
 - ① ヘッドボード側ロッドの連結ピンのクリップを抜く。図6
 - ② 連結ピンを外す。
アクチュエータが下に落ちるので、アクチュエータのヘッドボード側ロッドを支えてピンを抜く。図6

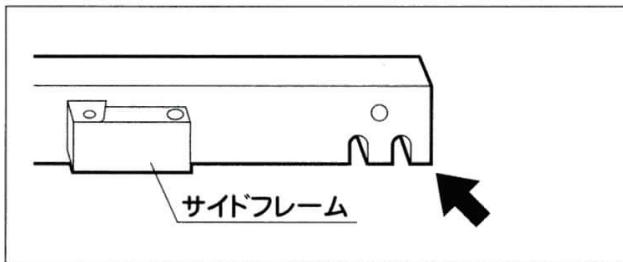
4. サイドフレームの取り外し

お願い

- サイドフレームを取り外す時、ヘッドボード・フットボードが倒れないように、支えて行ってください。
- 固定ネジが固くて緩まない時は、ヘッドボード、フットボードをゆらしながら回してください。



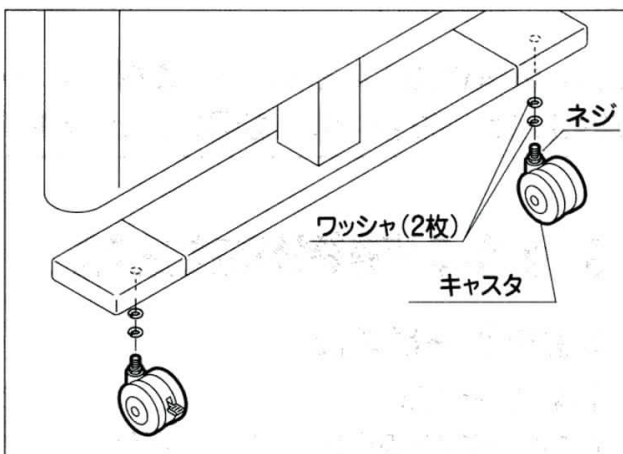
- (1) サイドフレームを固定している固定ネジ(8ヶ所)を外す。
- (2) サイドフレームを順番(①～④)に取り外す。



お願い

- 矢印の部分が曲がると、組み付けづらくなりますので、運搬や保管時など取り扱いにお気をつけてください。

5. キャスタ(別売品)の取り外し



- (1) スパナ(サイズ18)を使用してネジを緩めて、キャストを取り外す。

アイシン精機株式会社

介護用ベッド「ベルグランドAX・AY・SX・LX」の故障・修理に関するお問合せ・ご相談は、レンタルの方はレンタル業者へ、お買い上げの方は販売店もしくは下記当社までお願いいたします。

販売店

アイシン精機株式会社

お客様サービス部

〒448-8650

愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

 0120-248640